



ソフトバッグ事業部



エコソフトタイヤ事業部

すべてを地球にやさしく。 3事業部の“今”をご紹介します。

株

株式会社フクナガエンジニアリングは、「地球にやさしい環境ビジネスのたえまない追求」、「現場重視の研究開発と斬新な発想でニュービジネス創造」、そして「顧客・社員・株主の永遠の幸福と地域社会との共存共栄」の3つを経営理念とし、前身の企業から50年以上にわたって環境ビジネスを手がけ続けています。環境に対する企業の姿勢が厳しく問われる中で、私たちがどんな事業を行っているのかを皆様知っていただくために、ここでは3事業部の“今”の様子をわかりやすくレポートします。



タイヤの品質テスト中です。

エコソフトタイヤ

事業部

タイヤデザインを初刷新！
廃タイヤ回収も承ります。

【メッセージ】

弊社ノーバンクタイヤ「KYKLOS」(キクロス)はギリシャ語で「円」や「周期」の語源となる言葉です。このキクロスで、弊社とお客様との「縁」を繋ぎ、大きな「輪」を広げていきたいと思っております。今後ともタイヤ事業部をよろしくお願い致します。

【エコへの取組み】

弊社オリジナルのエコソフトタイヤはタイヤ廃棄数を減らし、エコと経費削減の両方を実現します。また、使用後にできる廃タイヤについては炉の燃料としてサーマルリサイクルが可能ですので、環境への対策として、廃タイヤの回収も受け付けております。

【最新情報】

今回最もお知らせしたいのが、今年6月より、デザイン・色・大きさなどを一新したノーバンクタイヤ「キクロスII」です。タイヤが太く大きくなり、色も白・黒に加えて緑もできました。今まで以上にお客様に喜んで頂けるタイヤになっております。よろしくお願い致します！



仲地英教 (なかじ・ひでのり)

連帯感◎の“ひとつ屋根の下”チームで皆様のご要望に最大限お応えします！



これが刷新したノーバンクタイヤ！



コンテナバッグの生地強度テスト中です。

ソフトバッグ

事業部

今年のテーマは「品質」！
再利用原料バッグも発売

【メッセージ】

一昨年に第一弾を発売した「エコソフトバッグ」(リサイクル原料を使用したコンテナバッグ)ですが、この夏リニューアルして再登場です！お問合せいただいた皆様、お待たせいたしました。ぜひご利用ください。

【エコへの取組み】

部内でのグリーン調達を強化！今までは使い捨てのラップを使用していた梱包を、何度も繰り返し使える梱包ベルトに変えるなど環境負荷の低減に努めています。

【最新情報】

2008年度は『品質』をテーマに、「品質の向上」「品質の安定」に取り組んでいます。商品検品の厳密化、工場への徹底指導などを通して、お客様により安心して使っていただける商品を提供してまいります！



中川千紘 (なかがわ・ちひろ)

以前は対応できなかったご要望にも、きめ細やかに対応致します！



ソフトバッグの検品の様子です。

フクナガが取組むボランティア活動の様子をお知らせします。

VOLUNTEER FLASH

『プルタブ・アルミ缶回収運動』 & 『クリーン作戦』 実施中！



安東弘之 (あんどう・ひろゆき)

クリーン作戦ではみな時間を忘れて掃除に夢中に。キレイにする心を大事にしたいです。

(右)プルタブ・アルミ缶回収運動は誰でも参加OK！(左)クリーン作戦の様子。最終目標はこの活動で育てた花が会社に花壇を作ることです！

私 たちは、「プルタブ・アルミ缶回収運動」と「クリーン作戦」というボランティア活動に取り組んでいます。「プルタブ」は、公害を生み出さない人づくりと空き缶の散乱公害防止を目的に、全国で約2654団体・24万人が参加している運動で、フクナガはこの全国本部なのです。プルタブとアルミ缶は、約800kg集めると車イス1台と交換できるんですよ！子どもから高齢者まで気軽に参加できるこの活動、皆さんもぜひご参加下さいませ。また、フクナガでは会社付近の清掃活動「クリーン作戦」を2ヶ月に1回実施しています。ただ回収するだけでなく、土に還るもの(落ち葉・木屑)と土に還らないもの(タバコの吸殻・プラスチック類)と分別回収し、土に還るものは腐葉土にして、花を育てる計画も実行中なんです。

PICK UP!

パソコン買取りははじめました!!



深刻化する環境問題や個人情報保護法の影響で、物の廃棄が難しくなり、廃棄処理費も年々割高になっている現在。お客様からもパソコン類のリサイクルに関する問い合わせが多く寄せられるようになっていました。そこでフクナガでは、お客様のニーズにお応えすべく、パソコンの買取りサービスをスタートしました!

パソコン買取り3つのメリット

- パソコン関連機器もいっしょにどうぞ!**
今までは鉄・非鉄製品の買取りのみでしたが、基盤やハードディスクに分別しなくてもパソコンをそのまま買取りでき、キーボードやマウス、プリンタも買取りOKになりました。
- 旧型や壊れたパソコンでもOK!**
中古品として販売するわけではないので、古くて使えず産廃処分するしかなかったパソコンや、壊れて使えないパソコンでも買取り対象となります。
- データ消去で安心してリサイクル!**
パソコン廃棄時に困るのがデータ漏えい。フクナガでは電磁破壊によるデータ消去を行い、解体して素材ごとに分別するので、データは一切漏れません。データ消去証明書も発行します。

特殊金属商品の買取りも実施しています!

パソコンの中にある基盤やハードディスクには、最近注目されている特殊金属(レアメタル)が多く含まれています。フクナガではパソコンのみならず、特殊金属を使った商品の買取りも同時に実施中。チタンや超硬・ニッケルなどを、分析器を用いて適正に分別し処理します。



石川枝里子(いしかわ・えりこ)

たくさんのお客様に喜んでいただくので、パソコンが資源として生まれ変わることはまだまだ知られていないのかも…と感じます。それを伝えていくことが私の使命ですネ!

フクナガエンジニアリングのソフトバッグ事業部、エコソフトタイヤ事業部、リサ

3つの事業部は、独立してビジネスを推進しながら、フクナガ全体でのアクションを生み出す原動力になっています。3つの事業で環境ビジネスの大きな輪を描き、皆様のもとへと広げていく。フクナガのことを、そんなイメージで思い浮かべていただければ幸いです。

リサイクル事業部



弊社に集められた金属資源です。

リサイクル

事業部

取扱品目が増えました!
捨てる前にフクナガへ!!

【メッセージ】

弊社で取扱可能なパソコンやOA機器などの製品は、全国どこからでもお送りいただいでリサイクルすることができます。もう使えないけど捨てずに置いてあるような製品をお持ちなら、捨てる前に一度ご相談下さいね。

【エコへの取組み】

地道な活動ですが、“使えるものは使う”という精神で、マイバッグや裏紙の活用はもちろん、廃品の計量伝票をメモ用紙にしたり、現場のスクラップから出る箱などを、他のスクラップなどの運搬に使用したりしています。

【最新情報】

部ではスチール机やロッカーなどの事務用品のほかにパソコン・OA機器・レアメタルのリサイクルを実施しています。以前と比べて取扱可能な品目が増えていいますので、気になる廃品をお持ちの方はぜひお問い合わせ下さい!



大西美香(おおにし・みか)

将来は全国津々浦々から限りある資源を集められるようにしたいです!

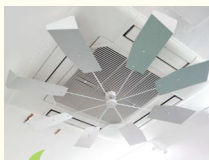


特殊金属の分析の様子です。

フクナガの環境改善に関わるアクションを紹介します。

フクナガの環境改善チャレンジ!

“環境改善”を目指して3つのプロジェクトが進行中!



ファン装着で28度設定を厳守!
冷房28度設定は、社内では「暑い!」と不評…。そこで、少しでも涼しく感じられるよう、業務用エアコンにファンを装着し、空気を循環させています!



5Sのためにネームプレートも活用
大きなフォルダごとの移動も多い業務用ファイル。そこでは、移動後に別の人がどこに何があったかわかるよう、ネームプレートをつけています。



会議以外に環境講演会も開催中!
ISO14001に関する取組みでは、講師を招いての環境講演会を開催。社内でISOに対する理解をより深め、環境に関する知識を修得しています。

フクナガでは、環境に配慮した組織活動に関わる国際規格・ISO14001を2004年に取得(※本社のみ)。その後、事業の環境負荷軽減のための会議を毎月実施し、事業に反映しています。また、職場環境の向上、安全性・作業効率のアップに不可欠な5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を徹底することで、事務所・作業現場の環境改善を重ねています。環境は環境でも、こちらは職場環境の改善につながる活動になります。そして、昨年からはチームマイナス6%活動では、冷房の28度設定や節電などを実施。CO2排出量削減を目標に、朝礼を使っての啓発活動を積極的に行っています!

フクナガなんでもNEWS

フクナガ社内のさまざまな話題をお届けします。

2008年1月、毎年恒例の社員旅行で北九州ツアーに行ってきました。今回はそのツアーの様様を、写真入りで赤裸々にお伝えします！

村田昌英(むらた・まさひで)



これが「海地獄」！湯けむりの向こうに青い湯が見えます。

1日目 青い温泉「海地獄」& 湯布院でパチリ!!

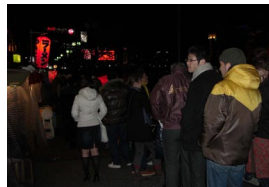
別府温泉地獄めぐりの際に見たのが、このコバルトブルー色の「海地獄」！温泉中に硫酸鉄が入っているから青いのだそうです。ただし“地獄”なだけあって、お湯の温度は90度以上！入れません！代わりにその温度でできた温泉卵を皆で食べました！湯布院の温泉を満喫後、宴会場で集合写真をパチリ。宴会恒例のカラオケでは、宴会部長Yくんが熱唱した「千の風になって」等、名曲が次々に歌われました…が、なぜかどの曲も歌詞が一番までしかなく、途中で終わってしまうという悲劇が！



湯布院での集合写真。へべれけカラオケ大会となりました。

2日目 博多の夜は屋台☆ 3日目 イカといえば呼子!

福岡と言えば博多の屋台！大小200軒ほどの屋台があり、中州周辺の屋台は特に有名。訪れたのが休日だったせいか、どの店も大盛況でなかなか食べられず…。でも寒い中で食べるラーメンは絶品でした。そして翌日は佐賀の呼子へ。虹の松原で松と海に戯れた後は、名物のイカを食べに。生きたままのイカが大皿で運ばれてきて、そのまま食べるの？と思ったら店員さんが刺身にしてくれました。2泊3日、おしゃべりなバスガイドさんとともに、北九州をたっぷり味わってきました(このレポートも食べた話ばかりですね)。来年もどうぞ期待☆



博多の屋台でラーメンを求めて徘徊する一行…。



イカの刺身は身が透き通っていてぷりぷりの食感でした!

編集後記



長谷川真紀(はせがわ・まさき)

お客さまとの繋がりをもっともっと増やすには?…そんな考えから出てきたのが、FECONEWS史上初の増刊号の発行でした。初めての方、以前お世話になった方、そしてふだんお世話になっている方に、フクナガってこんな会社だったっけ?と改めて思い出していただければ幸いです。個人的には、フクナガの歴史を語るに相応しい、販促グッズギャラリーがオススメです♪では、8月にお届けするいつものFECONEWSもお楽しみに!

FECO 発行元:株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014 大阪府大阪市城東区鳴野西5-13-30
TEL.06-6969-3647(代) FAX.06-6969-3633
E-mail feconews@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp>

●本誌では、森林の健全な成長を促すために伐採した、「間伐材」を使った用紙を使用しています。

フクナガ販促グッズギャラリー

フクナガの歴史の証、販促グッズを大公開!



おなじみのものからちょっと意外なものまで、フクナガではこれまでいろいろな販促グッズを作成してきました。ぜひ、面白おかしく眺めてみてください。



[1] タイプライターメジャー
タイヤ事業部創業時は黄色、現在は本物のゴムを使った本格派オランダ製メジャー!



[2] カレンダーボックス
年間を通じてお客様と結ばれ、かつコンテナバッグを思い出していただくように作りました!



[3] ソフトバッグ ミニタオル
夏の展示会での汗ふきにと制作。あるスタッフによると台拭きにかなり重宝しているとか…。



[4] ボールペン
関東事務所開設時に手元で電話番号がわかるようにと制作。当社玄関にお持ち帰りあり。



[5] 修正テープ
特に古株の一品。パッと見は修正テープに見えないのが女性社員に好評でした。在庫なし。



[6] 定期カード入れ
生分解性プラスチック(土に還るプラスチック)製の定期入れ。両面使えて2枚入ります。



[7] ペン立て
制作会社からサンプルだけいただいた幻の一品。デジタル時計付で単価が高く、結局ボツに…。



[8] 携帯クリーナー
「もったいないプロジェクト」のお客様やアンケートに回答頂いた方への贈呈用で作りました。



[9] 販促バッグ (4色あり)
展示会販促用に制作。大サイズなので大量の書類を入れるのに便利。在庫豊富です。

FECONEWSのご紹介

フクナガが発行する「フェコニュース」とは?



環境ビジネス情報をレポート
2008年は中国特集を掲載中!

FECONEWS(フェコニュース)は、フクナガのスタッフが集めた環境ビジネスにまつわる情報をお届けする季刊情報誌です。07年・08年とリニューアルを重ね、今年の春からは北京五輪などで注目の集まる中国の特集を展開中。バックナンバーは当社HPにあります。ヤフーやグーグル等の検索エンジンで「フェコニュース」と検索して下さい!

2008年の春号では、今年の6月1日から超薄型レジ袋が一斉に有料になった中国の様子についてレポート。現地の市民の声なども取材しました!



次号は8月上旬発行予定!

次号の「中国エコロジー最前線」では、中国の自転車事情についてご紹介する予定。現地特派員のレポートを絡め、濃密なニュースをお届けします。